

厳しく寒い冬から少し和らいだ3月ですが、春にはまだ遠い北海道です。寒いときにこそ食べたくなるスープカレーを紹介致します。北海道と言えばスープカレーですね。そんな中でも人気の専門店『GARAKU』ですが私は初めてでした。

いつも行列なので避けてきましたが今回はチャレンジしました。開店時間11時30分に合わせて行くと、お客さんの行列が開店と同時に店に入って行くところでした。30人目でストップとなり、それから並ぶ事50分。ようやく店の中に入れました。

北海道のスープカレーは『チキン・とろとろ豚角煮・やさい15品目』の3大基本メニューがあり、後はトッピングとなるところがほとんどです。チキンが人気でホロホロに身が取れる位煮込まれ、スパイスの効いたスープとの相性が抜群です。こちらのGARAKUのスパイスの効いたスープは絶品ですので一度は食べてみて下さい。

追伸、CoCo壱番屋カレーは皆様もご存知だと思いますが、北海道のCoCo壱番屋だけには何とスープカレーのメニューがあります。北海道に来たときには確認してみてください。

札幌営業所(所長:利川 光浩)

木々もすっかり芽吹き、新緑の葉が茂る季節となりました。

仙台市内から北東の方を眺めると、否が応にも目に飛び込んでくる白亜の物体がある。それは仙台大観音である。元々、地元の実業家が建てたもので、歴史的な謂われはほとんど無いそうです。仙台大観音を建立した双葉グループは、観音像が立つ中山ニュータウンの造成も手掛け、バブル期には、ホテル・ゴルフ場・アミューズメント施設などを経営していた巨大企業でした。今は仙台市泉区にある真言宗系『大観密寺』が運営しており、日本で2番目に大きい仏像です。

大観音の中に戻って、最上階の12階まで上がります。仙台大観音の内部は、螺旋状の回廊がぐるぐると最上階まで繋がっており、中央には、大黒柱を兼ねたエレベータータワーがそびえています。最上階は地上から68mの高さ。窓からは、周辺の住宅地や、ゴルフ場が望めます。仙台大観音が建つ場所は比較的標高が高く、周囲の山々を一望できます。中央の柱には一階ごとにデッキが取り付けられていてそこに総計108体の胎内仏が収められています。どれも大理石でできた均質な感じの仏像でした。

ちなみに、敷地内には、『油掛大黒天』というスポットもあります。こちらは、大黒天に油を掛けて祈願するというもので、縁結びにご利益があるそうです。油掛大黒天は、仙台大観音ができる前から鎮座していたらしく、ご利益がありそうです。

仙台営業所(所長:山田 義一)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-

Vol.205
Mar.2019
KOYORAD

福岡の地元の方から『お櫛田さん』の愛称で最も親しまれていると言われる櫛田神社はご存知でしょうか。櫛田神社と言えば福岡3大祭りの一つである『博多祇園山笠』がこの神社を中心として展開されることでも有名です。最近、体調を崩していたこともあり、お払いをかねて行ってきました。

場所は福岡市博多区上川端町にあり、近隣には川端商店街、博多座、キャナルシティ博多、少し足を伸ばせば中州の繁華街と常に人で賑わっている地域です。博多座近くに車を止め、歩くこと約15分。見どころの一つである高さ5mの日本一巨大な『お多福面』がお出迎えます。かなりインパクトのあるお多福面の大きく開いた口の中を通ると、商売繁盛・家内安全のご利益があると伝えられています。

「商売繁盛!家内安全!」と心の中で何度も切実にお願ひしたことはさておき、本殿に進んでお参りをしました。他、実際に使われている山笠を見たり、樹齢1000年を超える銀杏の御神木を拝んだり、無病息災を祈願する霊水を飲んだり、いい気分転換になりました。ちなみにこの本殿ですが、中には三つの神社があります。大幡主尊を祀る櫛田宮、天照皇大神を祀る大神宮、スサノオ大神を祀る祇園宮です。なぜ神社が三つあるのにならに一つに納められているかという、戦国時代の戦で博多全域が全焼した後に、豊臣秀吉が現在の社殿を立て一つに納めたようです。

お近くにお越しの際には是非お立寄り下さい。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)



小江戸と呼ばれる埼玉県の川越(かわごえ)です。小江戸と呼ばれるだけあってレトロな町並みが残り、情緒にあふれ魅力的だと思えます。当然のことながら国内外にはレトロな風景は様々ありますが、がしかし同じものはふたつとないので、名所と呼ばれるところはどこも良いですね。

ちなみに蔵作りの町並みには、江戸時代からある蔵が点在し商家が軒を連ね、まさに江戸時代を偲ばせます。ただ残念なのは通りに車やバスが通ることで、完全な江戸時代ではなくなってしまう。仕方がないですが、せめて人力車だけにしてほしいとか、そんなことを勝手に思ってしまう。

そしてシンボルマークの時の鐘。江戸時代の1624~44年に建てられたそうですが、明治に川越大火で消失し、再建されたものでした。商家に比べたら新しいなどは感じましたが、今も6時・12時・15時・18時に鐘がなります。ちなみに『残したい日本の音風景100選』に選ばれたそうですよ。

そして『菓子屋横丁』も面白いですね。日本一長いふ菓子というのも名物のようで、歩いている人の半分は持っていたので、仲間入りしてどや顔で持ち歩きも楽しみました。さすがに食べ歩きは出来ませんがね。そういえば、入口付近にあった辛味噌たれのねぎま美味しかったな。

小江戸川越観光お奨めです。

東京営業所(所長:木下 敦裕)

皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は愛知県碧南市にある『やきいも丸じゅん』を紹介いたします。(珍しく今回は食べ物の話題です…)

ここはテレビなどメディアでも紹介されている焼き芋の専門店です。名古屋市内でも、もちろん焼き芋は買えます。

ですが、ロコミが気になり、私もそんなに焼き芋が好きならばではありませんでしたが、ものは試しに思い行ってみました。名古屋から1時間ほど掛けて、午前中に行ったのですが既に20人ほど並んで待っている状態でした。

それでも20~30分ほど待って、順番がきました。何を注文するのが良いのかよく分からず、とりあえず『ねっとり系』と『ほくほく系』からそれぞれ注文してみました。実際に食べてみると、今まで食べたことが無い食感と、本当にサツマイモなのかと思うような甘さを知ることとなりました。(焼き芋がこんなにおいしいものとは…)焼き芋が苦手な方にも、お勧めできます。

一度食してみたいはいかがでしょうか。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

今年の冬も終わりを迎え、極端に寒くはなかったものの気温変動が大きく、油断し風邪を引くなど年齢を感じる今日この頃。スタミナの付く食事をし、活力を保ちたいですね。

ラーメンと言えば全国にさまざまなご当地有名ラーメン店あります。関西、それも奈良県には有名ラーメンチェーンが2つあり、1軒目は『天理スタミナラーメン』もう1軒は『彩華ラーメン』。正直なところ天理スタミナラーメンは関西に住む前から名前は聞いた事ありましたが、彩華ラーメンは最近知

りました。

スタミナラーメンはにんにくが効いて文字通りスタミナが付くという感じですが、彩華ラーメンはどうかと思い行ってみました。こちらもあり口近くに行くと、にんにくの香りが結構します。どちらかと言えばにんにくは好きなので期待して順番待ち。サイカラーメン煮玉子入りを注文。野菜もたっぷり、煮玉子・野菜にスープが良く染みて美味く、クセになる味。

いつも人が多く待ち時間もありますが、また行ってみたいと思います。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

大統領選挙が近づき、大統領支持者たちの摩擦が段々激しくなっていると感じます。

5回あるうちの2回、大統領候補討論会が行われました。テレビで毎日のように今の大統領選挙の話、大統領候補の支持者同士の討論が行われています。

ある大統領候補の支持者は、他の大統領候補の支持者に暴言を吐き訴えられ、最終的に1年有罪と判決が下されました。

Whatsapp、Facebook、Twitterを使い討論をしている支持者たちもたくさんいます。暴言を吐くと訴えられると知りながら、つい熱くなってしまう暴言を吐いてしまう支持者もいて、「訴えるぞ!」と脅されていることも結構あります。高校生時代の友達のWhatsappグループでも今の大統領選挙の議論が激しく、ある友達が我慢できずグループから退出。さらに退出した人数が多くなって最終的にそのグループは解散しました。

こんなに住民が敏感になり、熱くなりやすくなったのは、インドネシアの歴史上初めてと言われています。選挙日は4月17日。最新の集計方法で大体の選挙の最終結果が同じ日に分かります。

どの候補者が勝っても変なことが起こらないように願っています。

KJI(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

～青い空のために～

寒さが一段落し、先日久しぶりにゴルフに出かけましたが、あいにくの雨で散々なスコアとなりました。KCS駐在時代はカリフォルニアの温暖な気候のもと、毎日のように晴天に恵まれ、空はこれほど美しいものか、と思うほど感心した記憶があります。ここ蘇州では雨や曇りの日が多く、外出時には常に天気を気にするようになりました。

運河や湖が多い蘇州は曇りや、もやのかかる日が非常に多いのですが、工場からの排気による影響も無関係ではありません。

昨今中国では環境保護に関する規制が非常に厳しく、企業も対応に苦慮しています。排水、排気、騒音、土壌汚染など企業が排出する物質について厳しい基準値が設定され、環境局による立ち入り検査も全国で強化されています。処理設備の導入など企業側も予定外のコスト増を強いられ、地方の化学関連企業の中には廃業に追い込まれるところも少なくないようです。澄み渡る青い空のため中国政府の指導のもと、各地方政府も環境保護政策を推進しており、以前に比べると蘇州でも晴れやかな青空が見られる日が増えてきました。

関連法規が変更されることも少なくありませんので、しっかりとアンテナをはり、情報収集も重要な側面です。

KHE(中国・蘇州)(総経理:山本 博史)

最近、南カリフォルニアでは非常に珍しく雨が続いています。

カリフォルニアといえばサンシャインと言うイメージですが、特に週末になると天気が悪く、家でテレビを観る時間が多いです。

先日は『第91回アカデミー賞』を初めて最初から最後まで見ました。

今年は30年ぶりに司会者不在でしたが、それが逆にスムーズな進行に感じました。注目の幕開けは日本でもヒットしている映画『ボヘミアン・ラプソディ』のクイーン+アダム・ランバートのライブパフォーマンスで始まりました。2曲演奏しましたが演出にもこだわり、非常に盛り上がっていました。

最後には映画の主人公であるフレディ・マーキュリーの映像も登場しまし

た。クイーン世代の私にはとても印象的で感動しました。

各賞の受賞は日本のみなさんもお存知かと思いますが、最優秀作品賞にはアメリカの人種差別の時代をテーマにした友情ドラマ『グリーンブック』が、興行面でトップの『ブラックパンサー』、『ボヘミアン・ラプソディ』を抑えて栄光を手に入れました。

この作品はネット配信映画で、全米でも一部の映画館でしか上映されていなかったため、受賞には賛否両論がでています。

放送時間は司会なしでも目標の3時間を切れなかった様ですが、カリフォルニアの雨で視聴率は高かったようです。

KCS(アメリカ)(COO:板垣 仁志)

しっかり順番に並んでいる光景を見ることは、どんな時でも気持ちいいですね。子供たちは順番に並ぶ事を幼い頃から教えられています。しかし、一部の発展途上国ではまだこの文化が根付いておらず、人々が一番を争わなければいけません。

バス停やエスカレーターでは待ち行列が見えましたが、エレベーターでは見られませんでした。

ですが先週香港を訪問した際、地下鉄の駅でエレベーターの前に人が並んでいるのを見かけました。列に並ぶ人のためにエレベーターの前に明確な線があり、それがうまく使われていました。その時エレベーターに乗りたい人は多くなく、並んでいる人全員が一度に乗れましたが、それでも列に並んで待っていました。

順番を待つ文化がすでに彼らの血に根付いていることが素晴らしいです。

誰もがこのように行動すれば、みんなが幸せになるでしょう。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

3月第一週、オランダ南部で春休みを過ごしました。

私たちはオランダのブルク・オブ・ランゲダイクで、家族と素敵な一日を過ごしました。それは北ホラント州にある水路の村です。

ここは園芸地域として歴史的にも有名な場所で、様々な種類の野菜を水路でしか行けない区画で栽培しています。この場所で初めて野菜の『せり』が行われ、ヨーロッパで最も古いものです。野外で始まり、後に木造の建物が建てられ、時とともにせり博物館になりました。訪問者は世界で一番古い船を使った野菜のせりに参加できることも嬉しいですね。ベンチで見学し、季節の野菜や果物を買うために他の訪問者と競い合います。ベンチに座っていると、小さなボートがこの建物の水路を通過し、異なった種類の野菜や果物に入札をすることができます。すぐに値をつけると高額になり、長時間待つと他の人が競り落としてしまいます、これは本当に挑戦です。とても重要なのはタイミングです。

この歴史的な場所を見たり、スーパーが野菜や果物を買う方法を教えてくれるせりに参加できたりするのはとても嬉しいことです。

KIO(オランダ)(Jan van Mier)